

Sagano 学びのデザインシート ～嵯峨野高校の「ほんまもん」の学びで養う力～

	Agency	Logical thinking	Expression	Collaboration
	変化を起こすために、自分で目標を設定し、振り返り、粘り強く行動する力	論理的に思考する力	自らの考えを表現・発信する力	他者を理解し、協働する力
国語	日本語を通して、論理的、批判的に考える力、創造的に考える力を養い、社会に関わりとうと行動を起こすことができる。	読み取ったことや事実に基づいて、論理的に思考を組み立てることができる。 課題に対して、多面的な角度から考えることができる。	他者が読んで理解できるように、正確かつ判りやすい日本語で記述することができる。	日本語を通して、他者の考えを理解することができる。 他者と議論・検討し、協働して課題に取り組むことができる。
地歴 公民	現代社会の諸課題を自分ごととして捉えて、歴史や現代社会を形成する主体として自己を変革できる。	現代社会の諸課題の構造を、地理的な要因や歴史的な経緯を踏まえた様々な観点から論理的に考察できる。	錯綜する情報を吟味して自分なりの分析や判断を行い、それを他者に分かりやすく説明できる。 様々な情報を空間的・時系列的に理解し、地図や図表を用いて表現できる。	先人の思想や宗教的・文化的価値観などを手がかりに、意見や価値観の異なる立場を調整するためのアプローチをとれる。
数学	様々な問題に試行錯誤しながら粘り強く取り組むことができる。 目標に到達するための計画を立て、結果を振り返り計画を改善することができる。	基礎的な原理原則を身につけ、数学的事実を根拠にして論理的に思考を組み立てることができる。	自分の考え方や問題へのアプローチを、他の人にも分かるように説明することができる。	他者と考え方を共有し、問題に対する理解を深め、協働して問題に取り組むことができる。
理科	難しい課題を投げ出さずに取り組み、積極的に解決しようとする。	社会や身の回りの自然現象に目を向け、解決すべき課題を自然科学的観点から見出して仮説を立て、理科的視点から吟味することができる。	身の回りの様々な事象について、なぜそうなるのか、自然科学に基づいて論理的に説明できる。	事象に対して各々が考察した内容を尊重し合いながら対話を重ねて、納得解を創り出すことができる。
保健 体育	自己の可能性を限定せず、あきらめず取り組むことができる。 自己を客観的に評価し、それをもとに問題解決を図ることができる。	他者の助言や様々な情報媒体を活用し、技術の向上を目指して論理的に思考することができる。 健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し、判断することができる。	自分で感じ、自分で考え、自分で行動しながら意思表示をすることができる。	自己の責任を全うし、仲間と協力し調和を図りながら、さまざまな取組を実践することができる。 共感力や想像力を働かせ、自分の目線にとどまらず、他者の立場や全体を見る視点に立つことができる。
芸術	自己の感性で主題を生成し、用具や技法を応用して、独自の表現を追求しようとしている。	作品から読み取ったことを論理的に思考を組み立てて鑑賞することができる。	自己の意図や思いを大切に表現しようとしている。	表現活動（制作や演奏）や鑑賞を通じて他者の個性や考えを理解することができる。
家庭	生活を豊かにするための技術向上への取り組みやワークに、粘り強く取り組むことができる。 目標を達成するために計画を立て、最後まであきらめずに完成させる。	自分の家庭や周りの状況が、社会とつながっていることを知り、社会を変えるために自分たちの行動をどう捉えるかを考えることができる。	自分の考えを、根拠をはっきりさせたくえて言語化し、意見交流することができる。	様々な価値観を理解し、自分と他者の違いを認めることができる。 自分・他者の両者の意見を大切にしながら協働作業に取り組む、よりよいものを作ろうとすることができる。
英語	自己の言語運用能力を超える課題に対しても、試行錯誤しながら繰り返し取り組むことができる。 自己を成長させる目標を適切に設定し、知識技能や実践的言語運用能力を主体的・段階的に身につけるための計画を立てることができる。	英語で表現されている事実や意見を批判的・客観的・多角的に認識し、的確に把握（要約）することができる。	自分の意見を、その理由や具体例とともに、批判的・論理的・多角的に英語で表現することができる。	課題に取り組む際、英語で積極的に他者とコミュニケーションをとることができる。 多様な価値観を尊重し、寛容な姿勢と共に英語でコミュニケーションをとることができる。
情報	作品制作やプログラミングなど難しい課題に対して、試行錯誤して最後までやり遂げることができる。	社会の様々な事柄に疑問を持ち、自分の興味・関心に応じた「問い」をつくることができる。 探究活動において、様々な情報を比較・検討し、結論（主張）を述べるることができる。	適切なメディアを選択し、自分の考えを発信することができる。	グループ活動の際に責任をもって自分の役割を果たすことができる。

総合的な探究の時間では、これら4つの力に加え、**Creativity**（新たな価値を生み出す創造力）を養います。